

高知県感染症発生動向調査(週報)

2010年第40週[10月4日～10月10日]

高知県衛生研究所 高知県感染症情報センター
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.kenkou.med.pref.kochi.lg.jp/eiken/>
 E-mail:kansen@ken4.pref.kochi.jp

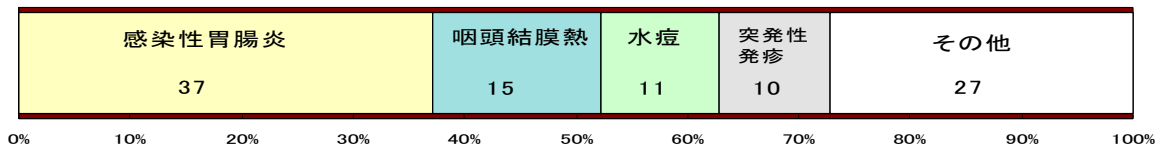
県内情報

○ 患者情報総評

注意報発令疾患：なし

- 今週も前週同様に不安定な天気が続き、体感温も涼しかったり、むし暑かったりと安定しない日が多かった。
- 咽頭結膜熱（高知市：注意報→注意報，高幡：注意報）は横ばい状態で、まだ注意報値を超える地域がみられる。

上位疾患構成図

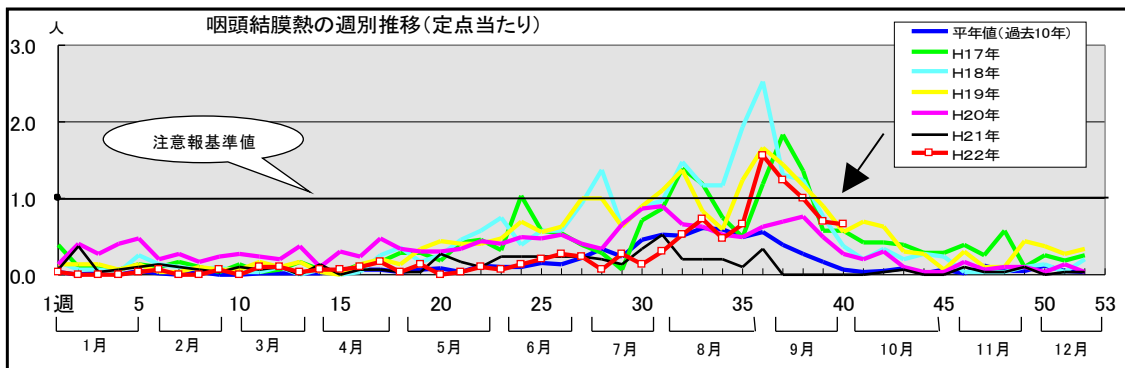


地域別感染症注意報・警報発生状況 第40報 (2010年10月4日～2010年10月10日)



咽頭結膜熱：今週0.67 (注意報値：1.00 警報値：3.00)

注意報値を超える地域は高知市と高幡のみとなり、総数は第36週をピークに減少し、例年同様の推移を示している。



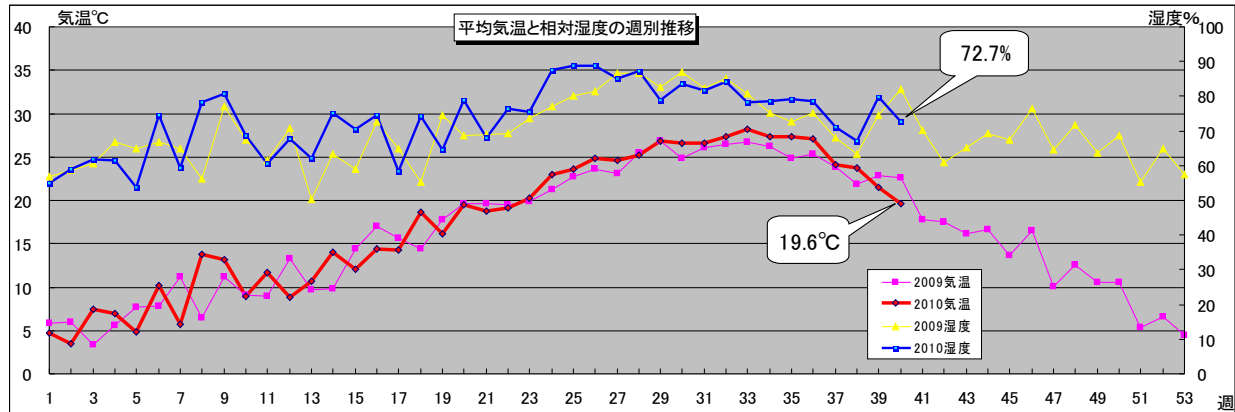
○ 検査情報

週	臨床診断名	患者	地域	ウイルス、細菌の検出状況
40	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7歳 女	高知市	<i>Streptococcus pyogenes</i>
39	咽頭結膜熱	3歳 男	高知市	<i>Saffold virus-NT</i>
40	インフルエンザ	4歳 男	高知市	<i>Influenza virus A H3</i>

○ 全数報告の感染症情報

2類感染症：結核 7例（61歳男，62歳男，59歳男）《高知市》，（47歳男：無症状病原体保有者，85歳男）《中央西》，（86歳男，57歳女）《幡多》（今年124例）

○ 高知県の平均気温と湿度（週別）



○ 定点からの地域ホット情報

高幡：

《もりはた小児科》：マイコプラズマ肺炎 1例（7歳女）

中央西：

《石黒小児科》：異型肺炎 1例（11歳女）
 口唇ヘルペス 1例（37歳女）
 単純ヘルペス 1例（7歳女）
 水痘の1例（2歳女）はワクチン接種済み

《くぼたこどもクリニック》：口唇ヘルペス 1例（1歳男：須崎市）

高知市：

《けら小児科・アレルギー科》：咽頭結膜熱の8例（1～7歳男女）はアデノウイルス陽性
 病原性大腸菌O10 1例（9歳女）
 カンピロバクター腸炎 1例（34歳女）
 マイコプラズマ肺炎 2例（5,6歳男）

《福井小児科・内科・循環器科》：咽頭結膜熱の4例（4～8歳男）はアデノウイルス陽性
 百日咳 1例（8歳男：東浜株80倍，山口株160倍）母親からの感染，DPT4回済

中央東：

《あけぼの小児科クリニック》：マイコプラズマ肺炎 1例（5歳男）
 《野市中央病院小児科》：病原性大腸菌O74 1例（1歳女：ペロトキシン陰性）

全国情報第38週（9/20～9/26）（<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>）

2類感染症：結核197例

3類感染症：細菌性赤痢9例、腸管出血性大腸菌感染症102例（有症者71例、うちHUS 3例）

4類感染症：A型肝炎2例、エキノкокクス症1例、デング熱9例、日本紅斑熱1例、ライム病1例、レジオネラ症14例、レプトスピラ症2例

5類感染症：アメーバ赤痢4例、後天性免疫不全症候群11例（AIDS 4例、無症候7例）、ジアルジア症1例、梅毒7例、破傷風1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症4例、麻しん3例

2010年第37週までに診断されたものの報告遅れとして、デング熱2例、日本紅斑熱2例、マラリア1例、レプトスピラ症1例、急性脳炎3例、クリプトスポリジウム症1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、風しん1例などの報告があった。

◆麻疹ウイルス 2010年

2010年2～9月に北海道、茨城県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、三重県、福岡県の8都道県から12件の麻疹ウイルスの分離・検出が報告されている。

D5型が5月に1件（千葉県の麻疹患者から）、H1型が5月に2件（北海道で中国から入国後発症した麻疹患者と茨城県で中国から帰国して11日後に発症した麻疹患者から）、D9型が7～9月に5件〔愛知県で7月に2件（フィリピンから帰国して3日後に発症した麻疹患者と家族内接触者から）、8月に1件（7月の初発例との医療機関外来での接触者から）、三重県で8月と9月に各1件（フィリピンから帰国して3日後に発症した麻疹患者と渡航歴のない麻疹患者から）〕、D8型が9月に1件（インドから帰国して3日後に発症した神奈川県の麻疹患者から）検出されている。また、A型（ワクチンタイプ）が東京都で2月に1件（ワクチン接種9日後に採取された検体から）、3月に1件（ワクチン接種歴不明）、福岡県で6月に1件（ワクチン接種11日後に採取された検体から）、計3件（いずれも発疹症患者から）検出されている。

◆インフルエンザウイルス2009/10シーズン

AH1pdmは2010年第4週以降減少し、第12週以降は少数の報告となっている。

直近の2010年第34～38週の5週間ではAH1pdmが10府県から42件〔茨城県10件、沖縄県9件、福島県5件、千葉県、神奈川県各4件、静岡県、奈良県各3件、宮崎県2件、大阪府、福岡県各1件〕、AH3亜型が16都府県から62件（沖縄県16件、奈良県9件、千葉県7件、神奈川県6件、愛媛県4件、茨城県、山口県各3件、福島県、高知県、福岡県、熊本県、大分県各2件、東京都、新潟県、大阪府、和歌山県各1件）、B型はビクトリア系統株が4県から5件（沖縄県2件、千葉県、静岡県、広島県各1件）、系統不明株が千葉県から2件報告されている。

AH1pdm（42件）は分離・検出例全体（111件）の38%を占めている。

このうち、輸入例からの分離・検出が11件（AH1pdm 4件、AH3亜型6件、B型ビクトリア系統株1件）報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は<http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

定点名	医療圏 疾病名	安芸医療圏	中央医療圏			高幡医療圏	幡多医療圏	計	前週	全国(39週)	高知県(40週未累計) H22/1/4~H22/10/10	全国(39週未累計) H22/1/4~H22/10/3
			中央東	高知市	中央西							
内科・小児科	インフルエンザ			2				2 (0.04)		284 (0.06)	2,554 (53.21)	225,260 (47.23)
小児科	咽頭結膜熱	1		14	2	2	1	20 (0.67)	21 (0.70)	527 (0.17)	311 (10.37)	28,544 (9.43)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			10				10 (0.33)	17 (0.57)	2,294 (0.76)	818 (27.27)	143,762 (47.49)
	感染性胃腸炎	9	2	14	12	3	9	49 (1.63)	47 (1.57)	9,301 (3.08)	7,509 (250.30)	851,884 (281.43)
	水痘		2	6	3	2	1	14 (0.47)	14 (0.47)	1,643 (0.54)	1,623 (54.10)	174,332 (57.59)
	手足口病		2				2	4 (0.13)	5 (0.17)	1,667 (0.55)	3,216 (107.20)	138,918 (45.89)
	伝染性紅斑			1	1			2 (0.07)	4 (0.13)	593 (0.20)	216 (7.20)	34,657 (11.45)
	突発性発疹		5	7	1			13 (0.43)	14 (0.47)	1,909 (0.63)	498 (16.60)	69,498 (22.96)
	百日咳			1				1 (0.03)	2 (0.07)	96 (0.03)	64 (2.13)	4,312 (1.42)
	ヘルパンギーナ		2	1	1			4 (0.13)	7 (0.23)	671 (0.22)	1,017 (33.90)	136,348 (45.04)
	流行性耳下腺炎			2				2 (0.07)	4 (0.13)	3,418 (1.13)	195 (6.50)	134,061 (44.29)
	RSウイルス感染症		4	2				6 (0.20)		911 (0.30)	767 (25.57)	49,933 (16.50)
眼科	急性出血性結膜炎									10 (0.01)	2 (0.67)	468 (0.69)
	流行性角結膜炎			2				2 (0.67)	1 (0.33)	455 (0.67)	65 (21.67)	16,028 (23.64)
基幹	細菌性髄膜炎									8 (0.02)	11 (1.57)	365 (0.79)
	無菌性髄膜炎									12 (0.03)	17 (2.43)	650 (1.41)
	マイコプラズマ肺炎			3				3 (0.43)	1 (0.14)	187 (0.41)	55 (7.86)	6,674 (14.45)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								1 (0.14)	11 (0.02)	22 (3.14)	464 (1.00)
計 (小児科定点当たり人数)		10 (5.00)	17 (2.43)	65 (5.40)	20 (6.67)	7 (3.50)	13 (2.60)	132 (4.21)				
前週 (小児科定点当たり人数)		14 (7.00)	27 (3.86)	56 (4.82)	18 (6.00)	7 (3.50)	16 (3.20)		138 (4.50)	23,997	18,960 (594.34)	2,016,158

注 ()は定点当たり人数。

定点当たり

第40週

定点名	医療圏 疾病名	安芸医療圏	中央医療圏			高幡医療圏	幡多医療圏	計	前週	全国(39週)
			中央東	高知市	中央西					
内科・小児科	インフルエンザ			0.13				0.04		0.06
小児科	咽頭結膜熱	0.50		1.27	0.67	1.00	0.20	0.67	0.70	0.17
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			0.91				0.33	0.57	0.76
	感染性胃腸炎	4.50	0.29	1.27	4.00	1.50	1.80	1.63	1.57	3.08
	水痘		0.29	0.55	1.00	1.00	0.20	0.47	0.47	0.54
	手足口病		0.29				0.40	0.13	0.17	0.55
	伝染性紅斑			0.09	0.33			0.07	0.13	0.20
	突発性発疹		0.71	0.64	0.33			0.43	0.47	0.63
	百日咳			0.09				0.03	0.07	0.03
	ヘルパンギーナ		0.29	0.09	0.33			0.13	0.23	0.22
	流行性耳下腺炎			0.18				0.07	0.13	1.13
	RSウイルス感染症		0.57	0.18				0.20		0.30
眼科	急性出血性結膜炎									0.01
	流行性角結膜炎			2.00				0.67	0.33	0.67
基幹	細菌性髄膜炎									0.02
	無菌性髄膜炎									0.03
	マイコプラズマ肺炎			0.60				0.43	0.14	0.41
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								0.14	0.02
計 (小児科定点当たり人数)		5.00	2.43	5.40	6.67	3.50	2.60	4.21		
前週 (小児科定点当たり人数)		7.00	3.86	4.82	6.00	3.50	3.20		4.50	

2010年週報推移(定点当たり)

